

安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように 毎月安全会議を実施しております

参考資料を基に、月々に応じての注意事項や災害事例を挙げて原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

令和5年度 安全衛生管理基本方針

スローガン

作業の油断は大きな危険
みんなを守る仲間の安全

社訓

一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業の推進力である。互いに信じ合い譲り合いの明るい職場を築く。

三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の建設に貢献する。

目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 3S（整理・整頓・清掃）の徹底

運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

安全衛生対策実施記録		6月度	作成 吉田	承認 原
安全衛生対策会議				
実施年月日	令和 5 年 6 月 21 日			
実施場所	社内会議室	(PM 17時20分～PM18時00分)		
参加人数		43名		
会 議 内 容				

■ヒューマンエラーを無くす為には(DVD視聴)

- ・疲労や眠気が体に蓄積する事で焦りや注意力低下に繋がる為、十分な睡眠時間の確保・カフェインの摂取(摂り過ぎには注意)・筋肉を動かすなどで良い体の状態を作る。
- ・マニュアルを守り憶測行動をせず事態を悪化させない事が作業中の危険性や事故の防止に繋がる。
- ・作業員全員が当事者意識を持って事態に取り組む。
- ・快適な作業環境を整える事がヒューマンエラーを無くす事に繋がる。

■熱中症対策について

- ・細めの水分補給やOS-1を常備し各班の職長さんは班員の状態を把握し熱中症対策に務める。
- ・十分な睡眠、前日の飲み過ぎなどに注意し一日一日を「ご安全に!」作業する。

「作業の油断は大きな危険 みんなで守る仲間の安全」

このスローガンをもとに安全への意識をさらに高め、無事故・無災害を目指します。



工事名 (各建設工事)	期 点
安全教育 令和5年6月度	